

成人向

※本誌は
成年向けです

18歳未満の方は読む事、見る事は出来ません。
また、18歳未満の方へ見せる事、譲渡、販売
する事もおやめ下さい。
内容の複製、転載、ネット上へのスキヤン
画像のアップロード等もご遠慮下さい。

土壇場で表紙を顔の見えない
ものに差し替えるという
英断を行いました(笑)





思えばあの一発のピンタが始まりでした

アンタみたいなのをストーカーって言うのよ!

ぶひよっ!?



ブヒョヒョツ どうだっ 参ったか!

なりますっ

貴方のチ○ホ奴隷になりますからあつ!



…下さいっ

んん? 何だっ? ええ?

今度先輩の部屋にお泊まりさせて下さいっ!

…そしてとうとう先輩の家へお泊まりする約束をしました

：朝から晩までの濃厚なセックス

連休の間中チ○ホ潰けにされて



完全な性奴としての調教が待っているのが分かっていながら

私は先輩の部屋へ行く約束をしてしまったのです

そして...

：遂に約束の日が来てしまいました



ここが...先輩のマンション? ...先輩こんな所で一人暮らししてるの...?

：家がお金持ちって本当だったんだ...!



ボクは金持ちのボンボンなんだ



あ、心配
しないで

：乃莉ちゃんが
お泊まりしに
来る日まで

遂にあと一週間
だからだよ♥

い、一体
どうして…？



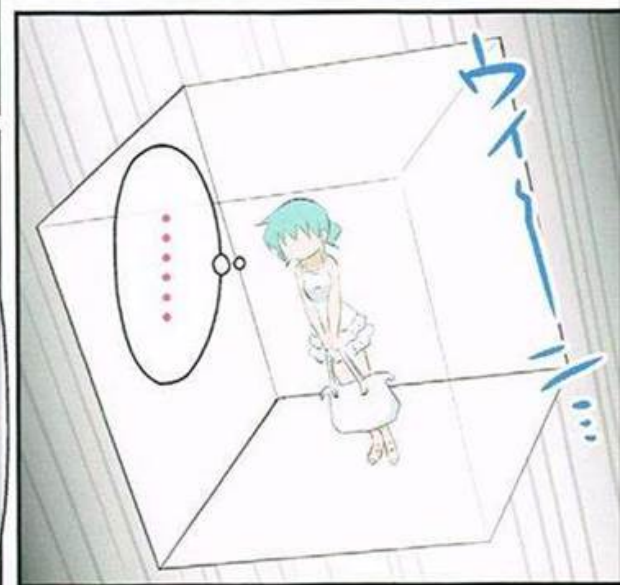
待っていたよ
乃莉ちゃん♥

：乃莉です…
先輩…
今…
着きました…



さあ
上がってきて

ボクの部屋
最上階♥



ボク達が結ばれる
運命の日に備えて

今からたっぷりと
性欲をチャージして
おこうよ♪

あ…



明日から…
来なくていい

…えっ…



やっばり
引き返そう...!

...今なら...
まだ間に合う

ウイ
ニ



このまま
エレベーターが
上がりきってしまえば...



今先輩の部屋に
行ってしまったら...



一週間お預けされた
その身体を
たっぶり犯してあげる

きつと乃莉ちゃん
は獣のように乱れる
だろうね?

そうしてボク等は三日三晩
やりまくるんだよ♪



辛くなったら
オナニー位はして
いいからね♪

結局オナニーも
我慢した...

これまで先輩に
調教され続けた私の身体…
一週間お預けにされて…!!

はちきれそうな位
欲情してる…
こんな身体を三日三晩
犯されたら…!!

がちゃっ



いらっしやい
乃莉ちゃん♪



だから引き返そう…!!
今からでも帰ろう…!!
さもないと…

きつとももの凄い
セックスが
待ってる…!!



とうとうここまで
来ちゃったね♪

……



とても異常な
事なんだけど

部室の机の上…
椅子の上…床に布を
敷いただけ

まともな状況の
セックスが一度も
無かった

…今から柔らかい
ベッドの上で
セックスするんだ…!

先輩に一晚中…
この欲情しまくった
身体を犯され続けて…

どうしよう…
ワクワクが
止まらないよお…?

フゥ…♡

フゥ…♡

フゥ…♡

さ…ベッドに上がって
乃莉ちゃん

はい…!

キヤッ

あ…?

拘束プレイ
かな…?

じゅも…♡

ふふ…

懐かしいよね
乃莉ちゃん

初めての時も
こうやって
後ろ手に縛って

乃莉ちゃん
処女奪って
あげたよね

あ…

あの頃は必死に
嫌がっていた
乃莉ちゃんが

ボクとセックス
したくて部屋にまで
来ちゃうように
なるんだから
運命って皮肉だね、

乃莉ちゃんの事だから
きつと直前まで迷って
いたんだろ？

今からでも
引き返そうとか

今更引き返す
なんて出来るワケ
無いのよね？

あ…

一週間もオアズケに
されたそのいやらしい
身体を

これからたつぷり犯して
貰えるのをセックス中毒の
乃莉ちゃんが我慢できる
はず無いもんね？

どうせオナニーも
我慢してたんだろ
この淫乱は

先輩がいつもの
意地悪い口調で

私の羞恥を
あおり始める

凶星をさされて
股間が熱く
濡れていく…

まさしく今の
乃莉ちゃんは
セックスしか頭に
無いワケだ

でも…私には
分かってる…

私を言葉責めで
楽しんだ後
先輩はきつと私を
求めてくる

もうすぐ一週間
欲望をぶつけ合
瞬間が来るんだ

くくく

もうそろそろオチ○ポ
貰えるって顔に
丸出しにしちやって

ホント馬鹿だね
乃莉ちゃんは♥

これから更に
焦らされまくるって
言うのにな!

え……?

いやあついやあつ
いやあついやあつ

なんでっ?なんでっ?
なんでええええ?

何でセツクスして
くれないかって?

自分がしたくて
たまらないからって
相手も同じとか
勝手に考えるなよ
この馬鹿女っ!



くんにゅっ♡
くんにゅっ♡



もどかしさで私を
追いつめる方法を
ちやんと知っている

先輩は
私の身体を
知り尽くしてる...

どこをどう攻めれば
私をイカせないまま
より興奮を高めさせるか

ほれほれほれほれ

ああああ
ああああ



すぐにチ○ポ
貰えるって確信してた
みたいだねここは？

辛いかい？でも
イカせないぞ？
イカせないぞ？



そう...

ボクの焦らせ
テクはよおく
知ってるよね？



どうして...
先輩...?

先輩は私を手に入れた
かったんじゃ無いの？
奴隷にするつもり
だったんじゃないの？

どうして
これ以上虐める
必要があるの...?

実はさ...
乃莉ちゃん...



...まだ30分だよ
乃莉ちゃん

延々と焦らされ
続けて...

もう...何時間
経ったか...



...!
まだ...
30分...

ボク乃
ちゃん
すつづ
大切な
オネガ
あるん
だよわ

ボクの大事な
オネガイ

きいて
くれるよね…？

オネガイ…？

何を…
今更…！

これまで逆らう度に
屈服させられてきた

どんな恥ずかしい
命令も屈辱的な行為も
結局従うしかなかった

私が先輩に
逆らう事なんて
不可能だって
知っている癖に…

先輩がどんな
お願いをしたって…

私はもう
従うしか…

なすなちゃん
紹介してよ

え…!?

先輩今…

今…
何て…!?

だから…
なずなちゃん♪

そもそもボクが
告白した相手
覚えているでしょ?

ボクね

なずなちゃんの
事が好きなんだ

え…何…
そんな!?

それにさ…
ボクね…

先輩…まだ
恐ろしい事を
言おうとして…

もお乃莉ちゃん
とのセックス

飽きちゃったん
だよね♪

飽き…
え…え!?

ワケワカン
ナイヨ!?

私…大切な処女
を先輩に奪われ
たんだよ?

その後も…毎日
セックスの相手
させられて…!

今日だって先輩に
言われるままに
一週間前から
オナニーまで我慢して

お泊まりの為に
着替えまでしつかり
準備して…

先輩の完全な
チ○ポ奴隷に…
堕ちる覚悟もしてた
のに…

私に飽きたって…
先輩にとって私は
なすなへのつなぎで
しか無くて…

もう普通の
女の子としての
恋愛も諦めて…

これじゃ私…
バカそのものじゃ
ない…!!

なすなちゃんの
紹介…

モチロンして
くれるよね?

嫌っ嫌っ嫌っ!

そんなの絶対
嫌ですっ!

あ、そんな状態で
まだ断つちやうんだ？

じゃあ素直な身体の方に
聞くことにするよ！

なあに、もうイカせない
なんてイジワルな事
言いやしないよ

今迄に何度も
経験有るよね？

激しい絶頂で
心まで折れて
従ってしまった事

だからたつぷり
イクといい

今の状態で一度でも
イってしまつたら
もう逆らう事なんて
出来やしない

脳まで焼けて
ボクの命令
通りさ

さあお楽しみ
タイムと行こうか♥

あぁ

ウテテテエエ

あぁ？

んん



一度でもイッたら
もう流されてしまう

それが分かっていて
から死にものぐり
で耐え続けた

グ



先輩の激しい
責めが始まって

私は必死で
耐えた

今までと違い
先輩の責めには
容赦が無かった

びくびく

ぐぐ

……ガウ……



もお……

乃莉ちゃんとの
セックス飽き
ちゃったんだよね



耐えるじゃないか
乃莉ちゃん!

こんな頑張りが出せる
ならもっと前に出し
ときや良かったのにな?

今まで味わった
事の無い凄まじい
快樂の責め苦
だった

あはあは

それでも……例
このまま狂っ
しまっても
屈する事だけ
出来なかった

なんだあ？
まだ頑張るのかあ？

じゃあコイツだっ
ホレホレエツ！

先輩は私に執着
してるんだって

私だけを見て
くれているん
だって信じてた

ママママ！

なぜな
ちゃんか
好き
なんだ…！

私…

オラアツケツ穴が
好きなんだろお！？

イケっ！さっさと
イってしまえええ！

…なんでこんなに
悲しいんだろう…！

ひあああああ

ビーン

ビーン



これ以上続けたら
本当に気がおかしく
なってしまう

はー

はー

はー

まさかここ迄
乃莉ちゃんが
頑張るなんて...

...根負けだよ
乃莉ちゃん



違う...!

友情じゃ...
無い...!



全く...大した
友情だね



友情...!

先輩…

ち…違うんです…!!

確かになはずなは大切な親友で…守ってあげたいけど

今私がこんなには頑張っているのは…友情の為に無いです…

私がかんなんには耐えているのは…

友情からじゃ…無いんです…!!

誤解されたままじゃ嫌…

私か…どうしてこれ程頑張っているのか…

それを先輩に知って欲しい

トクニ…

トクニ…

もう気持ちがおさまらない

伝えたい

先輩に私の気持ち

私わ…

ただ…

先輩の事…

好きになつて
しまつたんです…!!

先輩…
♡

好きだから…
先輩をなすなに
取られたくないから…!!

だから私…
頑張つて耐え
続けたんです…

私…私…



これが私の
正直な気持ち
です……!!

私の事見損ない
ましたよね
先輩……?



先輩と何度も
身体を重ねて
いる内に……

心の奥底で
こんなにも強い感情が
育つていったんだ……



告白……
しちゃった……!

自分でも……この瞬間まで
気が付かなかった……

でもこれが……
私の本心……!



だから私……
協力は
出来ません……

で、でも先輩が……
なすなの事……
真剣なら……

わ、私には……
止めようも……
無いから……



せ、せめて……
私の時みたい……

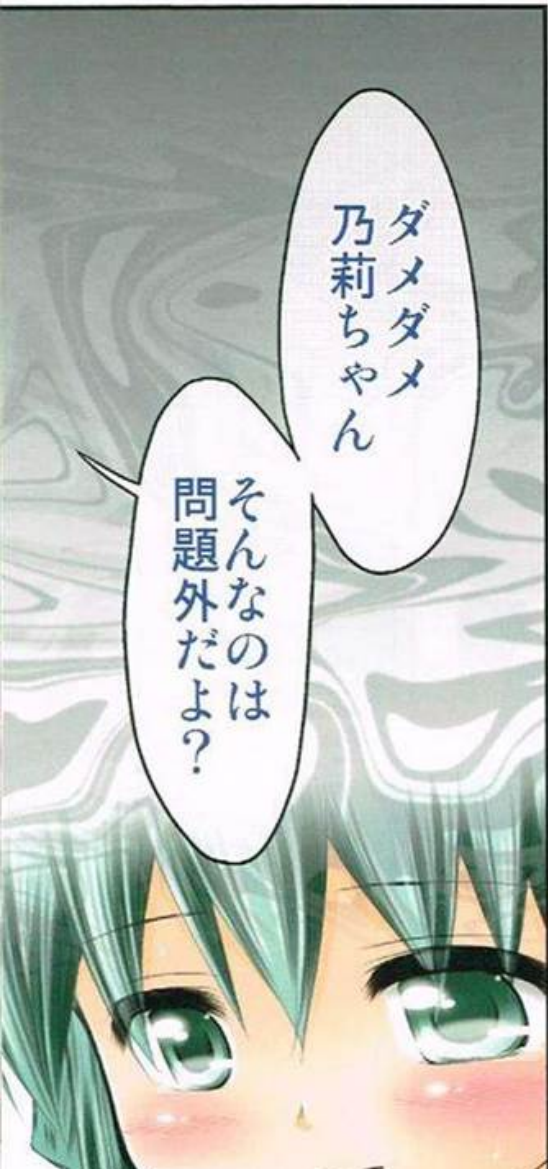
無理矢理とか……
酷い事はやめてあげて
下さい……

代わりに私の事……好きに
してくれて構いません



私の身体……飽きた
かもしれないけど
オモチャみたい……

メチャクチャにしてくれて
構いませんから……!!



ダメダメ
乃莉ちゃん

そんなのは
問題外だよ?



え……!

どきどき♡



だってボクの心は……

乃莉ちゃん一筋
なんだからね♥



だから乃莉ちゃんの真の
気持ちを引き出す為に

なすなちゃんを引き合いに
出して乃莉ちゃんを精神的に
追い詰める事にしたんだヨ

ヒドイことしてゴメンヤ

……でもいくら身体を
墮としても下僕として
従順になっても行くだけ



ボクはね……本当は
ずっと前から……

乃莉ちゃんとは奴隷とか
じゃ無くてラブラブな
関係になりたかったんだ



初めて乃莉ちゃんと
Hした時から…

ボクはずっと
乃莉ちゃんしか見えて
ないんだからね…!!

もちろん嘘に
決まってるだろ…



でもっ…
私の身体に
飽きたって…

あくアレ
ウソウソ♪
乃莉ちゃんの
身体は人生全て
費やさないと味わい
尽くせないよ?

ウソって…



な、なずなの方が
好きってのは…う?

ドキ
ドキ…

じゃ、
じゃあ…



相思相愛
なんですすね…?!

…それじゃ
…今…

せ、先輩と
私は…



私
乃莉の全てを...

受け止めて
下さいね...先輩♥

キュルル...

わあ...♥

ギン

凄く立派です…
先輩…♡

ドキ

ドキ

うっ♡

先輩もこんなに
我慢していたんだ

私の為に心を
鬼にして耐えて
くれたんですね♡

ビク

クビ

連日いやらしく
開発され続けて

一週間前から
オアズケされた身体

ワクワク

ワクワク

目の前には
むしやぶりつきたい位
素敵なオチ○チン

こんな
最高の条件で
私…私…!!

さつきまで
焦らされ続けて
弄られ続けて

今から世界一好きな人と
セックスするんだ……!!



平ユ
ツ

はあああんっ♡
先輩っ先輩いつ♡

はっ♡

乃莉ちゃんっ!
ボクの乃莉ちゃんっ♡

今迄と全然
違うっ…!!

相思相愛のセックスっ
全然違うよおっ♡

乃莉
ちゃんっ♡

エポ♡

エポ♡

ずっとこの日を
夢見ていたん
だよっ♡

乃莉ちゃんがこんな
幸せそうに…

はっ♡

はっ♡

ボクとセックスして
くれる瞬間をね…!!





思えば一発の
ピンタが始まりでした

あの日からずっと
私は…

乃莉ちゃん乃莉ちゃん♡
乃莉ちゃん乃莉ちゃん♡

先輩♡先輩♡
先輩♡先輩♡

この日が来るのを
待ち望んでいた様な
気がします

あとがき

特別編を含めて9冊目、遂に乃莉ちゃん完堕ち編です。

「レ○プから始まる恋」みたいな超展開に「おいおい」とツッコミ入れてくれれば幸いです。

最初乃莉ちゃん本描き始めた時は1冊で終わる予定だったのですが1冊目が冬コミに間に合わず不完全な先行版になり、追加ページを考えていたら話が膨らんでしまって2冊目3冊目と作り、途中でひだまりの5巻が発売して某書店特典の乃莉ちゃんカバーがエロい！なんて事も手伝って延々と続いていました。「嫌だ嫌だ」と思っているながら毎日抱かれに来るシチュエーションがとてもエロいので描いても描いてもまだ足りない感じです。

内容自体が脳天気で深刻さが薄いのもしんどくならなくて良い(笑)

昔スパロボのクスハ本でやりそこねた「最終的に心堕ちして相手を本当に好きになってしまう」まで行く予定でやっていましたが、過程を色々とすっ飛ばしてしまうのがもったいなくてタイトルが「7」まで続いてしまいました。特別編とかもあつたし。話の流れとしては

1で処女喪失 2で自分からおねだり

3で放課後毎日呼び出される事になって

4で奴隷宣言 5で従順になっていって

6でお泊まりの約束をしてしまう

～みたいな感じですが、最初ここ迄続くとか考えずに描いてたので

「毎回乃莉ちゃん堕ちる一次回の本では回復(笑)」という内容になってて頭抱えました。

絵なんかもう被りまくるし崩れるしで、同じキャラで延々と描き続けるのは大変だなと思い知りました。

実力的な頭打ちもあり3冊目くらいから発行部数も落ちていったのですが、それでも追いかけて

下さる方がいてありがたい。

これまでの読了ありがとうございました。

…と、これで乃莉ちゃん本が終わりみたいな書き方ですが「もうちょっとだけ続くんじゃな？つもりです。せつかく乃莉ちゃん完堕ちまで行ったのに、デレ状態の乃莉ちゃん本を作らないワケにはいきません。今回描き足りない部分も含めて、夏コミは乃莉ちゃん本の予定です。

ただ、通しナンバーで続き物だと買う側も描く側も止め時が見極め辛いので、とりあえず今回の本で一区切り、というつもりです。

デレ状態の乃莉ちゃん描いたり、少し時間戻してまたツな乃莉ちゃん描いたり、話の流れとか関係無い気楽な本を出したいです。

6月に春の新番で何か1冊作るつもりです。今回作業が凄く効率良く進み、乃莉ちゃん本も一区切りなので今後は色々試せたらいいなと思っています。

ひだまり4期は10月予定？

冬コミで本増えるといいなあ



乃莉ちゃんの為とか
言いながら嬉々として
虐めているようにしか
見えないシーン

おくづけ

発行日:2012年4月30日

発行サークル:ふえすた。

代表:義谷元日

mail:yoshitani.g@r5.dion.ne.jp

印刷:くりえい社様



淫
女

滋人向